

令和6年度赤い羽根共同募金運動スローガン

入選作品

最優秀賞

赤い羽根 笑顔とエールの 思い込め 橋本 芽依さん 福島県立あさか開成高等学校3年

優秀賞

つながます みんなの優しさ 赤い羽根	佐藤 生実さん	福島市立清水小学校6年
赤い羽根 心をつなぐ かけ橋に	早尾 朔さん	郡山市立多田野小学校6年
助け愛 支え合いの輪 赤い羽根	豊野 真彩さん	国見町立国見小学校6年
赤い羽根 身近にできる 助け合い	西方 夢翔さん	福島県立あさか開成高等学校2年
赤い羽根 勇気と優しさの めぐり愛	大村 瑠華さん	成城学園高等学校(東京都)
支え合う それぞれの手に 赤い羽根	武田 悟さん	宮城県
優しさを 運ぶつなげる 赤い羽根	山影 敏康さん	静岡県
赤い羽根 未来につなぐ 思いやり	野口 成人さん	滋賀県

共同募金の詳しいつかいみちはWEBで公開中!



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース
はねっと



赤い羽根データベース「はねっと」では、全国の赤い羽根共同募金のつかいみちを閲覧することができます。

<https://hanett.akaihane.or.jp>

各種SNSにおいても共同募金により行われた福祉活動や助成、災害時の義援金の情報などをご紹介します。



共同募金への寄付には、税制上の優遇措置があります

個人による ご寄付の場合

寄付金が2千円を超える場合、所得税の寄付金控除および住民税の寄付金税額控除の対象となります。所得税における控除では、所得控除か税額控除のどちらかを選択することができます。

法人による ご寄付の場合

株式会社などの法人の場合は、寄付される金額について「**全額損金**」扱いとなります。

お問い合わせ

社会福祉法人 福島県共同募金会

〒960-8141 福島市渡利字七社宮111

電話 024-522-0822

<https://www.akaihane-fukushima.or.jp/>



インターネットからのご寄付も可能です



赤い羽根共同募金



赤い羽根
笑顔とエールの
思い込め

令和6年度赤い羽根共同募金運動スローガン 最優秀賞受賞作品

赤い羽根共同募金とは



今回で78回目を迎える
民間の募金運動です

共同募金運動は、昭和22年に市民主体の民間運動として始まり、今年で78回目を迎えます。創設当時は、戦災復興のために役立てられましたが、現在では社会福祉法で定められた「地域福祉の推進」を目的に運動が展開されています。



10月1日から3月31日まで
全国一斉に行われます

毎年1回、全国一斉に募金活動を行うため、厚生労働大臣の告示によって、募金期間が決められています。12月1日から始まる「歳末たすけあい募金」も共同募金運動の一環として行われます。



使いみちを事前に決めて
寄付を集める「計画募金」です

共同募金は、寄付が集まってから使いみちを決める募金とは異なり、課題解決に必要な使いみちと必要な金額(目標)を事前に決めてから寄付を募る「計画募金」です。



地域の様々な福祉活動に
役立てられる募金です

福島県内で寄せられた赤い羽根共同募金は、福島県内で行われる様々な福祉活動に役立てられます。災害が起きたときには災害ボランティアセンターの設置や運営、被災者支援などにも使われます。



目標額(=配分に必要な資金の総額)をもとに毎年募金を呼びかけます

令和6年度共同募金運動目標額

388,126,000円

内訳

赤い羽根共同募金 266,650,000円
地域歳末たすけあい募金 115,476,000円
NHK歳末たすけあい募金 6,000,000円

※寄付は自発的に行うものであり、強制で行うものではありません。目標額はあくまでも目安です。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



令和5年度共同募金運動
(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

寄付
総額

3億8,509万0,610円

赤い羽根共同募金
寄付総額
2億6,285万0,693円

地域歳末たすけあい募金
寄付総額
1億1,653万0,151円

NHK歳末たすけあい募金
寄付総額
570万9,766円

令和5年度共同募金運動にご協力いただき、ありがとうございました。

お寄せいただいたご寄付は福島県内において展開される福祉活動に役立てられます。

赤い羽根共同募金
2億6,285万0,693円

+

前年度(令和4年度)
の助成金戻入等
3,313万8,789円

配分額

2億9,598万9,482円

福祉施設の整備・支援

7,906万円

児童養護施設や障がいのある方のための福祉施設の修繕・補修や送迎用車両の整備、備品購入、地域福祉活動に関する各種事業などに役立てられます。

福祉団体の支援

386万円

聴覚や視覚、身体に障がいのある方や難病を持つ方の当事者団体などの県域で活動する福祉団体が行う各種事業のために役立てられます。

広域福祉活動の推進

945万円

福島県社会福祉協議会が行う全県的な地域福祉の推進を図ることを目的とした事業に役立てられます。

地域福祉・在宅福祉の推進

933万円

送迎サービスを行うための車両整備や備品購入、ボランティアの育成や地域から孤立をなくすことを目的とした各種活動など、市町村社会福祉協議会の地域福祉の推進に必要な基盤を整えるために役立てられます。

地域活動支援センター等の支援

95万円

障がいのある方の活動の場であり、社会との交流機会を提供する小規模作業所や地域活動支援センターの運営などを支援するために役立てられます。

地域歳末
たすけあい募金
配分額
1億1,653万0,151円

市町村域の地域福祉活動(市町村社会福祉協議会が行う社会的孤立を防止する活動、歳末時期の見守り活動等)に役立てられます。

生活に困窮されている方への見舞金贈呈
児童養護施設のお子さんたちへのお年玉贈呈
ひとり暮らし高齢者世帯へのおせち料理の配付
障がい者施設におけるクリスマス会
介護者のための交流会
フードバンクの整備
など

NHK歳末たすけあい募金
配分額
463万9,766円(※)

※配分額と令和5年度NHK歳末たすけあい募金実績額との差額107万円は、次年度のNHK歳末たすけあい募金の配分財源として繰り越す。

障がい者支援
子育て支援
災害見舞金配分
児童養護施設等就職支援
ハンセン病療養所入所者支援

障がいのある方のための小規模作業所等の備品や搬送用車両の整備、地域保育所備品整備、児童養護施設や里親等の元で育った子どもたちの就職支援などのために使われます。

皆さまの募金により、福島県内でたくさんの福祉活動が行われています。

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域の福祉のために役立てられています。福島県共同募金会にお寄せいただいた赤い羽根共同募金は、福島県内の福祉活動を支援するために役立てられており、地域福祉のための大きな原動力となっています。皆さまの温かいご寄付により行われた活動の一部をご紹介します。



保育所で子ども達が使う
遊具購入のために

園庭用遊具整備事業
中村報徳保育園(相馬市)



障がいのある方の
地域での生活を支える

送迎用車両整備事業
就労支援B型事業所 みどりの風(郡山市)



地域の防災力を
高めるために

災害を想定した炊き出し訓練
白河市社会福祉協議会(白河市)



ハンディキャップ体験を
通じた福祉教育のために

ハンディキャップ体験授業
本宮市社会福祉協議会(本宮市)



手話や聴覚障がいへの
理解を広げるために

手話講師派遣事業
南会津町社会福祉協議会(南会津町)



令和5年台風13号
災害支援のために

災害ボランティアセンターの運営
いわき市社会福祉協議会(いわき市)



障がい者福祉施設の
福祉車両購入のために

送迎用車両整備事業
いわき光成園(いわき市)



地域の支え合いによる
除雪のために

障がいや高齢などにより自力での除雪が困難な方のためのボランティア活動
金山町社会福祉協議会(金山町)



住み慣れた街での
暮らしを支えるために

買い物支援事業
須賀川市社会福祉協議会(須賀川市)



地域での子育てを支える
(子育てサロンの実施)

子育て支援事業
広野町社会福祉協議会(広野町)



日常の困りごとから法律相談まで
無料の「心配ごと相談所」

心配ごと相談事業
新地町社会福祉協議会(新地町)



在宅で介護する方の
リフレッシュ・交流のために

在宅介護者の集い
伊達市社会福祉協議会(伊達市)